

こども家庭センターについて（相談支援機能の一体化）

趣旨・目的

大和郡山市では、子育て世代包括支援センター（従来、保健センター「さんて郡山」内に設置）と子ども家庭総合支援拠点（子育て支援課内に設置）の設立の意義や機能は維持した上で組織を見直し、全ての妊産婦、子育て世帯、子どもへ一体的に相談支援を行う機能を有する機関（こども家庭センター）を設置する予定です。

こども家庭センターでは、できる限り妊産婦、子どもや保護者の意見や希望を確認又は汲み取りつつ、関係機関のコーディネートを行い、地域のリソースや必要なサービスと有機的につないでいくソーシャルワークの中心的な役割を担います。今後、地域の関係主体とつながりながら、サポートプランの作成や勧奨・措置を使いながら子育て家庭をマネジメントしていく予定です。

子育て家庭総合支援拠点と子育て世代包括支援センターの「連携」からより一歩前へ。

こども家庭センターとして、地域の関係主体とつながりながら、サポートプランの作成や勧奨・措置を使いながら子育て家庭をマネジメント。

